

# 熱線再帰<sup>※1</sup>フィルム ALBEEEDO<sup>TM</sup> (アルビード)

## “熱線”を天空に返す窓用遮熱フィルム



従来の遮熱フィルムでは難しかった、上方からの近赤外線（以下、熱線）を上方に反射することを可能とした新しいタイプの窓用遮熱フィルムです。建物の窓から室内へ侵入する熱線を遮断することで、室内温度の上昇を抑制すると同時に、反射によって地表に向かう熱線を減らすことで、建物周辺の地表温度の上昇も抑制します。室内の熱環境はもちろん、建物周辺の熱環境の改善も期待できます。

1 熱線を上向き(天空)に跳ね返します 近赤外線上方反射率<sup>※2</sup> 24%

2 高い日射遮蔽効果があります 遮蔽係数<sup>※3</sup> 0.69

3 可視光線は透過します 可視光線透過率<sup>※4</sup> 74%

※1 热線再帰：

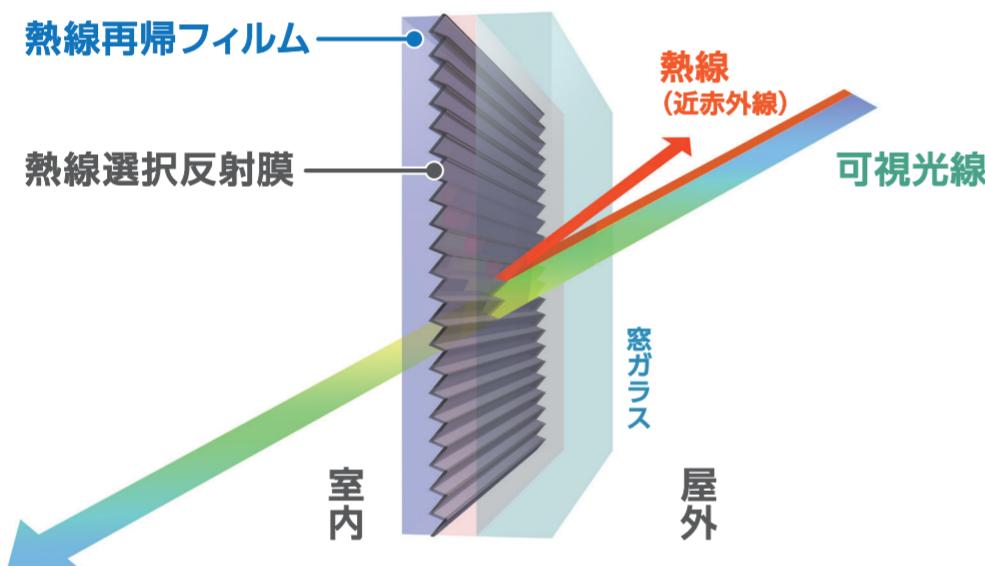
上方から入射する热線を上方に反射する機能です。必ずしも光源に向かって反射するわけではありません。

※2 赤外線波長(2000nm)での実測値

※3 近赤外線上方反射率は、フィルムを鉛直に配置し、近赤外線を上方60°より入射した際に、

水平面より上方に反射した近赤外線を測定、JIS A5759に基づく重値係数を掛け算出。

※4 JIS A5759に基づき測定を行っています。

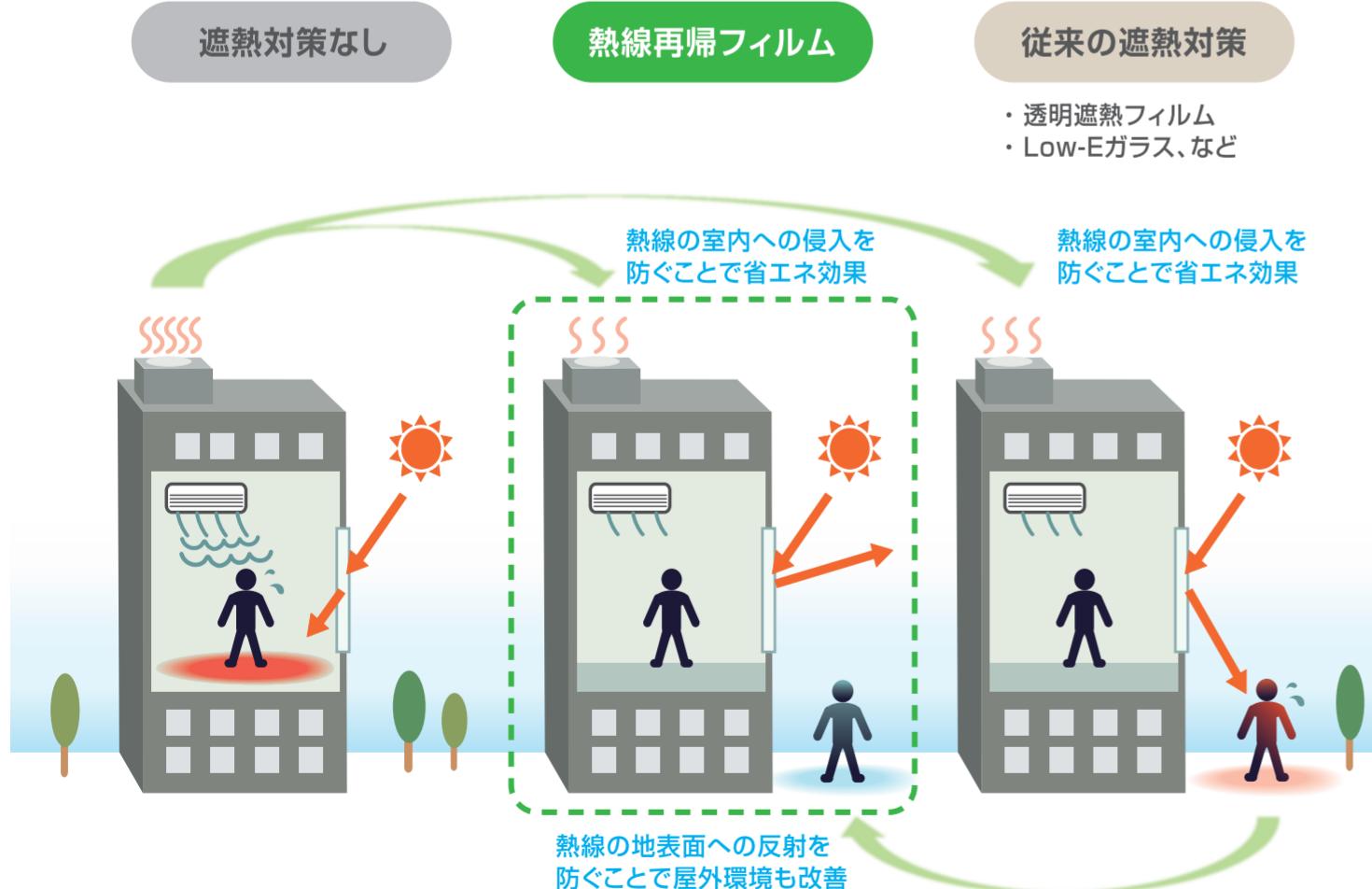


熱線再帰フィルムは、その内部にギザギザ断面の特殊な反射膜を備えています。この特殊な膜が、窓から室内に侵入する熱線の90~95%<sup>※5</sup>カットし、室内温度の上昇を抑制します。また、可視光線<sup>※6</sup>を透過（透過率74%）することで、明るい室内環境を提供します。これらの遮熱フィルムに求められる機能に加えて、上方から入射する熱線を天空（上方）に反射する機能を実現しています。

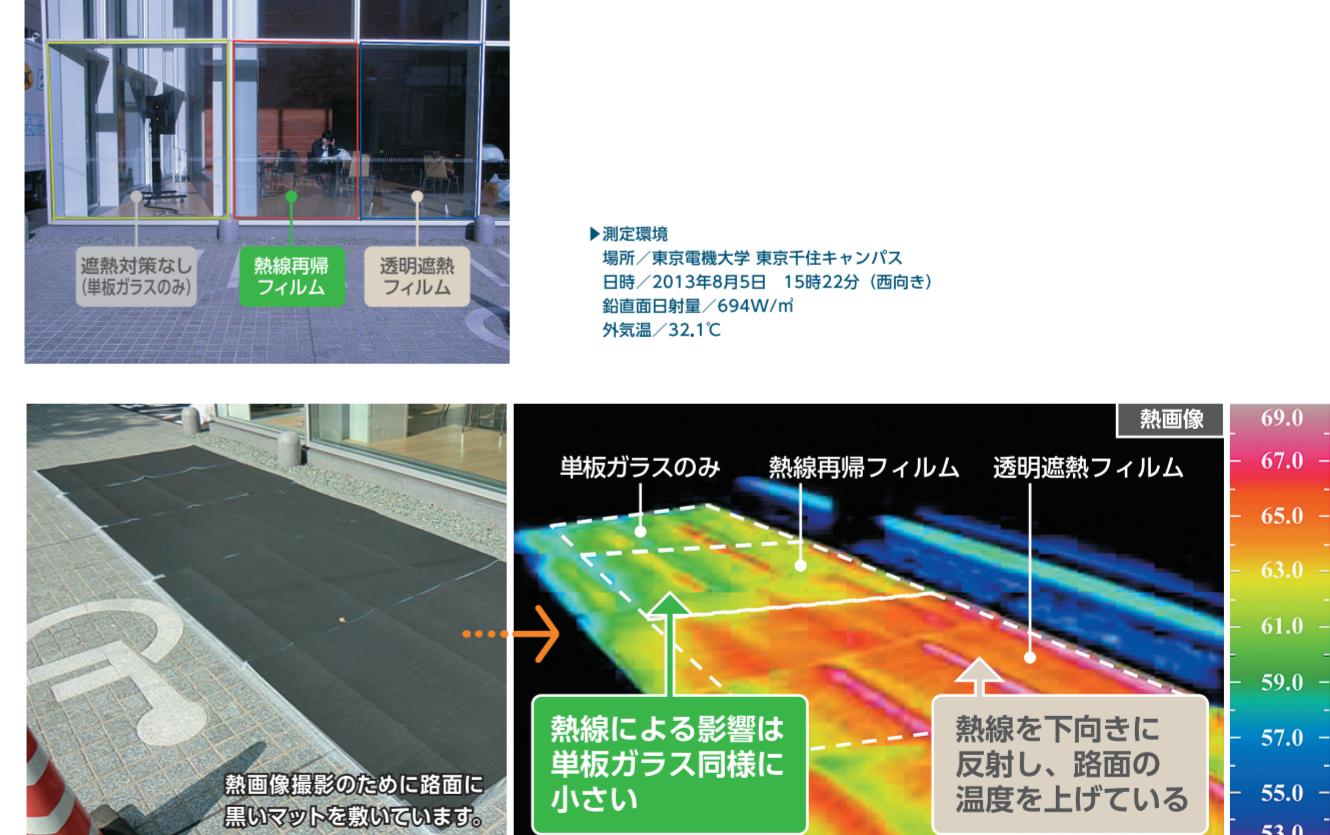
※5 JIS A5759に基づき測定を行っています。

※6 波長400~700ナノメートルの可視光線を透過

### 熱線反射のイメージ



### 熱線反射の影響



※掲載されている特性データなどは、当社の実施した評価結果に基づくものですが、お客様のご使用時の製品特性を保証するものではありません。

# デクセリアルズ 株式会社

製品に関するお問合せ TEL: 03-5435-3946